

黒岩探訪

たんぼう

11

KUROIWA
くろいわ

黒岩小学校の沿革

今夏、本校の沿革を調べる機会がありました。良い機会ですので今回はこれをテーマとします。

明治五年八月三日政府は『学制』を公布します。これを受けて県は寺子屋などの廃止を布告し『学制』に基づき小学校設立にあたらせました。県下で一番目の小学校は、明治五年十一月二十二日に設立された前橋の厩橋学校です。富岡市の最初の小学校は、明治六年五月、富岡町竜光寺に設立された富岡小学校です。富岡市の各小学校は明治六、七年に次々と設立され、黒岩地区にも明治七年に小学校が開校します。学校に保管されている、黒岩尋常高等小学校『沿革誌』による記述は次のとおりです。

「明治七年九月上黒岩村遍照寺に黒岩小学校を設立し上下黒岩村の児童を收容し担任教員（校長）に野口長太郎、保護役に齋藤長太郎拝命し本村普通教育の基礎を立てたり」

開校時児童数は『富岡市史』近代・



旧黒岩小学校落成式の写真 昭和9年10月

現代 通史編・宗教編」二六五頁によると男三五、女四となっています。児童数は昭和の前半は四百人前後を維持し最大となったのは昭和二十年の四九六人です。前後三年間が突出していますので戦争による疎開者が多数含まれているものと思われます。（『甘楽富岡小中学校のあゆみ』平成十二年による。）

年表形式で別表にまとめました。また、黒岩小学校ウェブページにも掲載してありますのでご覧ください。